

刊夕 日五十月九



新いわき新聞社
印刷部 牛谷政喜
電話 二二二二
発行所 牛谷政喜
電話 二二二二
編集者 牛谷政喜
電話 二二二二
印刷者 牛谷政喜
電話 二二二二

交付される補給金

何處へ振向けるか

平市の處理充當が見もの

十四年度の財政補給金は總額一億四千八百萬圓で昨年の一億三千萬圓より特別補給があるため一億八百萬圓を増加し内道府縣(四千五百萬圓)昨年三千八百萬圓)市町村(一億三百萬圓)昨年九千二百萬圓)で市町村への前記交付額は一般補給が九千萬圓で前年と同じく特別補給が一億三千萬圓で昨年の二百萬圓より一千萬圓増加してゐるものと見られる。是れは同附加税の減収に充當する條件付のものとなつてゐる。而して平市への交付額は一般補給二億四百五十八萬圓特別補給四千三百八十四萬圓特別補給一億八千四百一十一萬圓に比し二十四十七萬圓の増額であつてこれが處分は縣の指示と市の計畫により決せられるのであるが昨年は更に歳入欠陥に對して特別一萬三千五百七十二圓を受け其の處理充當左記の如く特別戸數割に一戸平均二圓十錢の輕減を見たるも歳入に無理のある市の豫算では假りに特別戸割を輕減したものと結局に於ては市民の負ふべきものを免かれないので充當處理をどうしたものかに頭を悩ましてゐる。

◆賃賃價格の改定による地租附加及び特別地稅附加の減收充當(六二七圓)國稅の改正(鐵稅國稅)に伴ふ雜

礦業開發指導に

巡回相談所

來十月から開設

仙台鐵山監督局では未開發の鐵區に對し積極的開發を行ふ増産計畫からこれが指導のため巡回相談所を來る十月から開設されることになつたが常務地方は平支所員によつて同指導を行はれる模様である。

縣議候補の十二名

平均年齢五十歳余

最長老は七〇最年少は三八

各種業者の社會行列

選挙期日に到るところ十日となつた縣議選は平市部候補政界各一の一騎打ち片や油問屋の關内氏に自動車業の野崎氏で油がなければ走れぬ管の自動車業の兩業關係は鳥の兩翼、車の兩輪で不可分な仲好である。ならばならぬ管のものが選挙ならばその争ひ次に那部候補を一瞥せば味喰油屋が齋藤、坂本、赤津の三氏、酒造業の小野、材木屋の野田、新聞業の蓮沼、普通醫の木村、齒科醫の萩原、農業者の草野、雜貨屋の大井川各一氏で見渡すと、如上の業的總觀を以てせば吾人の生活にどれが欠けてもならぬ出来ることなら全部の當選を願ふところだが法的定員(六名)がある故にそれらもならず誰が優勢とか劣勢とか其れは獲らぬ理の皮算用で開票の上でなければ解つた話

女那單語

オートバイのことは自動脚踏車と書いてツートンチアオターチエーと唱ひ、サイドカーは側車でツオチエー、自動車は汽車でチーチエー、電車は同じ電車でチエンチエーと云ふ。

關内候補の政見演説

今明兩日三ヶ所

平市部から立候補せる政友會公認關内正一氏の政見演説演説會は今十五日及び十六日何れも午後七時から左記に於て催される。

開票所

平市は即日開票

來る二十五日行はれる縣會議員選挙の開票所は左記の如く

賜りたる勸語

青少年學徒へ

青年學徒に賜はりたる勸語の演三那傳達式は今日十五日前九時、縣から學務課長出張平市公會堂に於て厳かに舉式された。

軍馬の遠乗會

秋の運動會

平第一、二校

軍用候補馬の遠乗會で秋の運動會は來る二十三日(土曜)同校庭で同第二校では二十八日(秋空高い肥馬の候に應はし)選乗會を催す。

施肥改善指導地の

紫雲英栽培の方法

北白土實行組合で今日播種

縣が一郡一ヶ所に設置する施肥改善指導地石城郡(紫雲英)の指定は一昨年植田町の佐藤農事實行組合を指定優良な成績を上げたので本年は飯野村北白土實行組合を同地に選み此の程打合せをなしたことは既報の如く今日十五日五反歩に播種を行つたが栽培の改善は指定地の砂質壤土(排水良好)通氣性に富む。播種前の準備として周囲縦横に排水溝を設け水稲の開花後に排水するのを初め。

戦地の便り

右足に敵弾を受け

後退の止むなき身

戦地にまみれた身を拭いて一息ついた氣持ちは目もくらむが如き爽快さに打たれた新鮮なる力が全身に湧き出づる感がして逃走中の敗殘兵の追撃に移ららしいと胸にさへも胸が躍る思ひでありました。休憩一時間再び敵を追ふ追撃を断行し敵の最後の抗戰據點在家集の部落に○月十七日攻撃を開始し僅かに二時間餘にして潰走せしめ、更にこの部落より前進せんとせる刹那不運にも敵弾を右足に受け自由を失ひ後退の止むなきに至つたことは残念で故郷の皆様にも申譯がない氣持で一ぱいになり自ら験のかすみ行くを感じました。○月二十四日野戰病院に入院治療を受け負傷は幸にして入口出口共に前合小さかつた爲め入院七日間位にて全快いたしました。が屏曲する能はず歩行困難でしかも短期間の治療不可能の診斷にて結局後送に次ぐ後送を續け目下表肥の陸軍病院に入院治療を受けています。が近日中内地還送と決定され原隊復歸は遂に絶望となりました。思へば昨冬元氣旺盛高才聲に決死報國を誓つて故國を離れ支那大陸の異境の地に來て半才未

戦時の木炭自動車

長距離走驅の一隊來平

戦時國策によるガソリン節約の木炭自動車は燃料局が最大努力を盡されてゐるがこれが受け昨今に於ける冷涼な氣候と共に漸次流行が下火になつてゐたところ最近(十三日)また勿來に二名、川部に一名の新しい患者が出来たので氣候に關係の薄い同病の再興かと怯てゐる。

前科七犯の賊

昨日平署に檢擧

チフスに亦恐る

石城郡南の勿來、植田の兩町

茨城縣猿島郡神大實村生れ當時住所不定無職窃盜前科七犯岡野藤吉(三三)は本年五月中石城郡南の勿來、植田の兩町

文魁文堂

昭和十四年後期用

後期の参考書は

種類的の揃つてゐる

優良大全科 大全科學習書 優等生 受験生大全科 各科の研究 駿々堂大全科 警方學習書 木山、プリント 小國民年鑑 田中米榮堂の 知識の寶庫 十五錢參考書 日用辭典 各種 受驗參考書 その他各科別の參考書 類書等に取揃へました 後期の参考書は 種類的の揃つてゐる 御選び 四丁目 マルトモ書店

農方

寒國にも 棉花は咲く

(上) 弘前中學校の試作で立派に棉も噴出す
青森縣弘前中學校に於ては三年以前から生徒の作業の一部として棉花栽培試験を行つて來たが本年の成績頗る良好で八月三十一日見事に純白の棉花を噴き出して凱歌を奏した、三ヶ年の辛苦が酬えられて寒國のみちのくでも棉作が可能であることを實證され確信を得たる同校の福士校長は大喜びをもつて棉花輸入防遏の國策線に沿つて「家用用綿は自分の手で培れ」をモットーに空地利用により縣下の棉花自給自足を理想として全縣下に普及させることになり明年からは探種専門とし種子の配付に乗り出す方針で同縣下の産業界に一大ヒットを放つた、福士同校長は昭和七年野邊地中學校長時代生徒に對する勤勞作業教育を案出して十五町歩の開墾を行ひ教育界の注視を浴びたことがあり其の結果を文部省に報告して現在の集團勤行、働く夏休みの一資料を提供したるものである、綿作は昭和十二年から試験を開始したが暖かい期間が短い同縣であつては十分開花はしても白綿をふく前に霜が降り一昨年も昨年も不成績に終つてしまつた、今年成功したのは朝鮮原種の露地栽培と鳥取縣地方の伯州種の温室利用の二方法である、
朝鮮種の露地栽培は五月二十三日播種、基肥は堆肥追肥は下肥を施した、

貯蓄は無盡で

三仔圓

無盡の貯蓄

啓城無盡

肉の御用命は

三三三屋

牛も豚も優良品の自慢

正確な体温計
寒暖計
計量器指定販賣

平市五丁目角
山野邊藥局

お醤油はヤマフル

醤油、味噌、たひら正宗、鮮節食料品

明治生命製城代理店
山崎與三郎

内科、小兒科

大森醫院

醫學士 大森勇

平市南町 電二五八番

類品洋とンバカ

眞砂屋 (前驛、市平、り通道新)

電話五六

病室増築、手術室完備

産科 醫學博士
婦人科 五十嵐雄二

平市新川町「電話三六九番」

平田町(三丁目裏川岸通)

明雲堂眼科醫院

入院應需(自炊の便あり)

電話六六九番

産科婦人科 院長 木村寅次郎
外科 醫學博士 内木宗八
藥局 藥劑師 大岩俊雄

入院隨意 木村病院
病室完備

平市新川町九一 電話一六四番

眞砂屋

良品廉價

平市南町

新時代の要求

平市南町 平看護婦會

電話三〇七

國民精神總動員
日本國民必見の書

内閣情報部發行

寫眞週報

1部10セン

お取次致して居ります

西村屋藥局

今般、醫學士土井利明氏を副院長として招聘し、内科、小兒科の診療に従事せしむ。

平病院

(平市元共濟病院跡) 電話六四一番

院長 醫學博士 鈴木定藏

小兒科	院長 鈴木定藏
内科	副院長 高橋俊幸
外科	院長 鈴木定藏
皮膚泌尿器科	院長 鈴木定藏
物理療法科	院長 鈴木定藏
藥劑科	部長 吉本孝平

診療時間 毎日午前八時より午後九時まで
夜間診療に從事す(急患は此の限りにあらず)

診療科目

- 一、齒科一般
保存科、補綴科、繼續架工科、齒列矯正科、小兒科、齒槽膿漏科、レントゲン科
- 一、口腔外科
- 一、レントゲン科

平市田町(松月堂向と)

中野齒科醫院

院長 日本齒科醫學士 中野憲次
日本醫學士 鹽谷伍郎
主任 佐藤重義

電話五〇九番

債券、公債

多田井質店

平市大工町 電話五九一番